

諏訪中央病院看護専門学校 理念・教育目的・教育目標・教育方針

理 念

本校は、生命の尊重と人間愛の精神を基本理念とし、将来保健・医療の担い手として、地域社会の人々の健康生活に貢献できる看護実践者の育成を目指す。

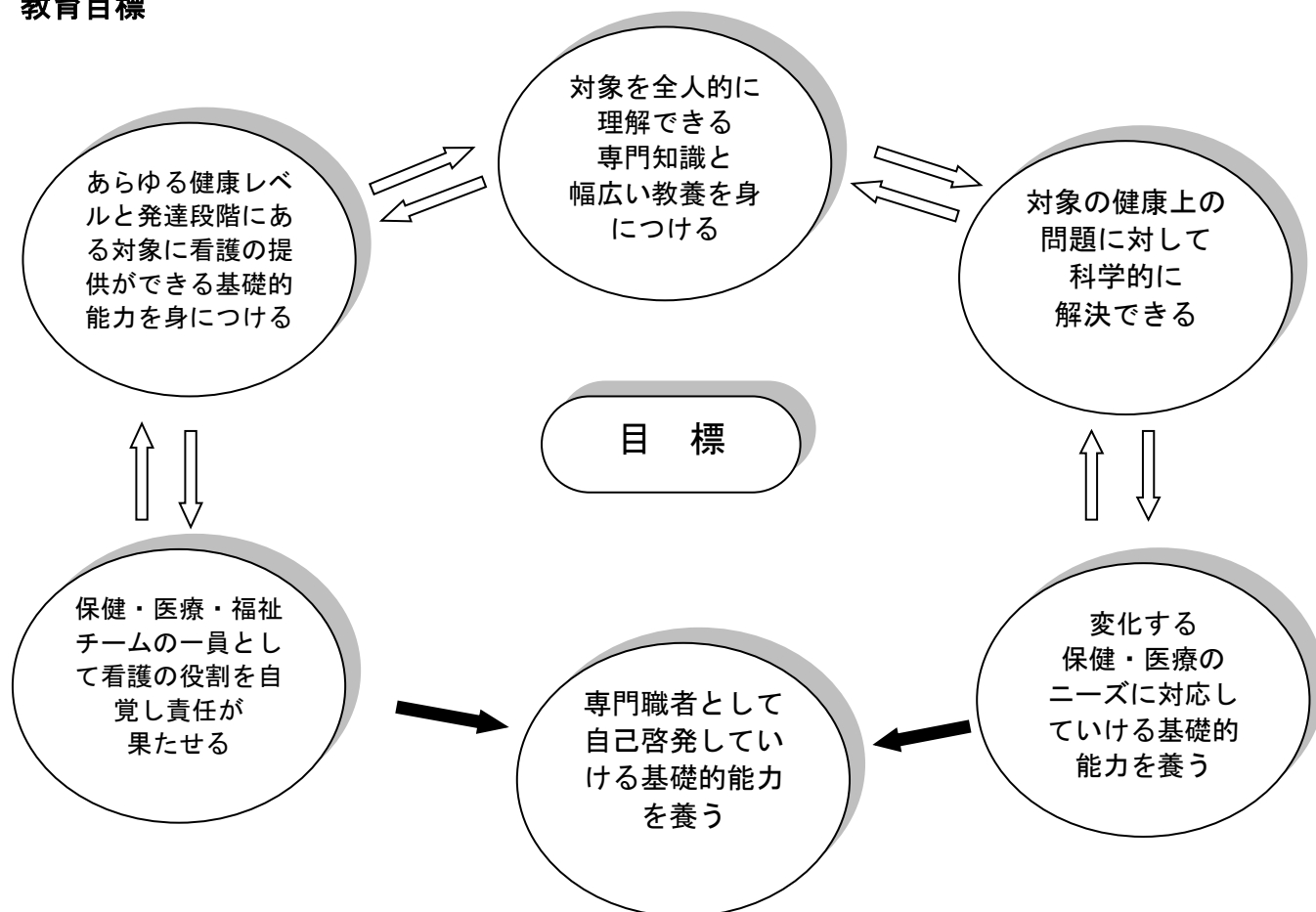
看護は人間関係を基盤とし、あらゆる健康レベルと発達段階にある人々を対象に、日常生活においてその人がその人らしく生活していけるよう手助けする実践活動である。そのために必要な幅広い知識と、専門知識・技術を修得し、深い思いやりと科学性をもった看護実践力のある看護師を育成する。さらに、社会の変化や医療技術の進歩に伴うニーズにも対応できるよう、自己啓発していけるように動機づける。

学校は、学生の主体的学習態度の育成と支援を行う。学生と支援者は一人ひとりがかかけがえのない存在であることを認め合い、将来にわたって共に成長しあうことを目指す。

教育目的

看護に必要な基礎的知識・技術と基本的態度を修得し、豊かな人間性と科学性を持つ人材の育成。

教育目標



教育方針

- ・ 自己の役割について自覚し責任ある行動がとれる。
- ・ 主体的学習態度の育成。
- ・ 一人ひとりがかげがえのない大切な存在であることを認識し、尊重し合う。

アドミッションポリシー

- ・ 看護師になりたいという明確な意思のある人。
- ・ 主体的に学ぶ意欲と、自らを成長させる努力ができる人。
- ・ 人に関心をもち、人とかかわることができる人。
- ・ 協調性をもち、チームとしての成長をめざして行動できる人。
- ・ 社会の出来事に関心を持ち、情報を集める力のある人。

ディプロマポリシー（卒業認定・専門士授与に関する方針）

- ・ 人と生命の尊重に基づき、豊かな人間性と、深い思いやりを持った看護を実践する能力を身につけている。
- ・ 専門的知識と技術をもとに、科学性をもった看護を実践できる能力を身につけている。
- ・ 保健・医療・福祉チームの一員として協働する能力を身につけている。
- ・ 社会の変化や医療の進歩に伴うニーズに対応し、地域社会に貢献できる。
- ・ 生涯にわたり看護専門職として成長できる。
- ・ あらゆる人々に看護の提供ができる基礎的能力を身につけている。

カリキュラムポリシー

本校のカリキュラムは、豊かな人間性を養い、看護実践能力が身につくように、一年次より講義と技術演習、臨地実習を組み合わせている。主な実習先である組合立諏訪中央病院は隣接しているため、十分な実習時間が確保できる。専門的知識を得るために、認定看護師や、多分野の専門職の講義を設けている。一般の方を講師に招いたり、地域のフィールドワークを取り入れるなど、人間理解の視野が広がるようにしている。

基礎分野、専門基礎分野、専門分野Ⅰ、専門分野Ⅱ、統合分野の5分野で編成している。